

四号についてモニター意見から

(回答状況：学生四名、教職員十名、学外三名)

★四号でもっとも興味深かった記事

(一)内は意見の数

学生 「都市と市民と大学②」(2)、「日本語にアルファベットを導入する?」(2)、「ルソー研究に見られる女性の視点」、「卒業生からみた広島大学の教育」、「身は有限にして無限を思う」、「フォトエッセー」

教職員 「大学院の部局化を考える」(6)、「フォトエッセー」(4)、「卒業生からみた広島大学の教育」(3)、「学長インタビュー」(2)、「都市と市民と大学②」(2)、「日本語にアルファベットを導入する?」

(2)、「留学生の眼」、「ニュース・ダイジェスト」、「HINET基幹ネットワークの整備」、「開かれた学問」、「原医研の改組」、「女子には二重に厳しい今年の就職」、「留学生生活の中でみた日本人とは」、「宮島自然植物園は今」、「身長はどのようなメカニズムで伸びるか」

学外 「フォトエッセー、フォーラム(女子には二重に厳しい今年の就職など)、読者からの手紙」

★四号でもっともつまらなかった記事

学生 「開かれた学問」

教職員 「追悼」、「報道された広大」、「大学院の部局化を考える」(2)

学外 「大学院の部局化を考える」

☆編集部から「内容は良くても、表現が難しい文章は読まれないようです。寄稿者にも心してもらおうとともに、編集部でも努力したいと思います。」

★「広大フォーラム」に求めるもの

学生 解説性(1)、ニュース性(4)、学問的話題(1)、エッセー(2)、学生生活情報(2)、サークル活動(0)、国際交流

(0)、その他(0)

教職員 解説性(7)、ニュース性(5)、学問的話題(5)、エッセー(3)、学生生活情報(5)、サークル活動(2)、国際交流(5)、その他(0)

学外 解説性、ニュース性、学生生活情報

☆学生、教職員ともニュース性を求める意見が多いのは、やや驚きました。今後今より増やすよう努力します。

★写真、デザインについて

学生 「かなりよくなった。写真だけでなく、スケッチのような手描きのものがあれば、もっと親近感がわく」、「表紙デザインは幅広く作品を募集したら」、「特集はわかりにくいので図表を多用してほしい」、「誌面で赤と緑の二色しか使っていないのが不満」

教職員 「表紙の絵、文字のデザイン等非常によい。毎回フォーラムの表紙を見るのが楽しみ」、「表紙はいつも楽しみにしている」、「表紙のデザインはともきれいで好きだが、二、三号毎に作者を変えたらどうか」、「二〜三行で次のページに続くようなレイアウトは見にくい。見出しが縦と横があり、見づらい」、「今期二号から親しみやすく、読んでみようという気を起こさせるようになってほしい」、「写真はこれ以上増やさないでよい」、カラーを白黒に焼いたとき迫力が半減するものがある。掲載前にいったん白黒で焼いて可否を論ずる余裕がほしい」

学外 「かなりビジュアルになったが、全体的に文字が多すぎる感がある」

☆手書きのイラストも取り入れるよう、今号から改善しました。悩みは描き手で、ボランティアを募ります。

★「広大フォーラム」の改善のための提言

学生 「配布方法の改善。学部生がよく集まる場所・くつろぎの場にも置いたら」、「今の配布方法では学生の手が届きにくい」、「配布方法。現在のように各学部の事務室

の側に山積みにするだけでなく、生協、食堂、学生会館、市役所などにも置いたら」

「興味がなくつまらない記事を載せるよ、問題が発生した時に随時発行する」

「研究室訪問などを取り上げてほしい」

教職員 「配布方法の改善。全部局の玄関に配布用スタンドを設置」、「移転に関する記事」、「院生を含め学生は全く読んでいない」、「学生の交通事故の多発は非常に大きな問題なので、特集として取り上げてほしい」、「予算の問題もあるが、できれば月刊化してほしい」、「留学生の眼」だけでなく、外国人教官などの「眼」もあってもよいのでは」、「全般に各種記事のバランスが取れており、読みやすい。学生、院生の意見や主張ももっと掲載した方がよい」、「構成員の多くを占める学生・院生にあまり読まれていない点が気になる。サークル等にページを自由に使わせる。学生編集のコーナー」を作ることもやっては、「もう少しエッセー風の読物を増やして欲しい」

学外 「まだまだ学生の声が反映されていない。移転がいよいよ完了する日も近いので、千田キャンパスや東雲キャンパスなど消えゆくキャンパスにまつわるエピソード、隠れた名所など分かりやすく紹介してみたい」

☆各部署の庶務係頼みの現在の配布方法の改善、学生による編集、月刊化などいずれも現在の規程や組織では難しい問題があります。広報委員会が目下検討中です。

★その他の意見

企画のアイデアは、できるものから取り上げて行きたいと思えます。

学生 「大学院の部局化は大きな問題と思うが、読破した学生は少ないのでは。五つの報告を一つにまとめて、現状や問題点、今後の目標などを載せた方が読みやすいと思う」

教職員 「大学院の部局化」は観念的に必要性だけが強調されていた、「大学院の部局化はもう少し分かりやすく書いてほしいかった」、「大学院の部局化は大切な問題なのだが、著者が多すぎ、ポイントが多様にわたりすぎて理解しにくかった」、「大学院の部局化は重点化により研究推進を行うことと学部教育をどうするのかという、二つの命題を全学をあげて議論すべきである。特に後者が軽視されないような良識を本学としてはもちたいと思う。そのようないろいろな視点を考える素材を与えてくれた、よい記事であった」、「フォトエッセーは非常に面白いので、ぜひ続けてほしい」、「教職員、学生を対象にしたもののわりには、学生の書く記事が少なすぎる。もっと学生の声が届きたい」、「西条で最初の大学祭は立地の不利が大きい。大学祭の時だけ特別に駅との無料バスを走らせ、ローカルの情報番組などでアピールすることもやっては」、「アルファベット論議の今後を見守りたい。勿論奥田名誉教授には送付したでしょうね」、「フォーラムができるまでの工程が知りたい」

学外 「大学院問題は重要なテーマだが、再編は果して自然科学系だけで、進められるべきなのかどうか。他大学の現状紹介などもすれば、より具体的に分かりやすいと思う」

☆記事が難しいというご意見よくわかります。でも依頼原稿に手をいれるのは、大変難しいのです。特に教官の場合は、本誌は奥田名誉教授だけでなく、名誉教授には全員送っています。フォーラム作成の工程は次号で紹介する予定です。学長以下大学の管理部門の方も全員読んでいますから、モニター以外の方も、積極的にご意見をお寄せ下さい。